平成　28 年度事務事業評価表（一般用）

①事務事業名		担当部課	部課コード	090400	TEL	2998-9373
事業コード 090406	みどりの街並み創出事業		みどり自然課			
開始年度　平成　11　年度　→　終了年度　平成　年度			グループ	保全管理・緑化G		

②事業の概要					
事業の種別	■ 自治事務　□ 法定受託事務　□ 法定受託＋附加			根拠法令	
分野別計画・指針	所沢市みどりの基本計画			ふるさと所沢のみどりを守り育てる条例、所沢市みどりのパートナー活動実施要綱	
関連・類似事業	みどりの基本計画推進事業、みどりのパートナー活動推進事業				
総合計画の体系	章	環境・自然	節	みどりの保全・公園の整備	基本方針　市街地のみどりの創出
事業開始の背景	生活環境の向上を求める市民意識の高まりに応え、地域に花と緑によって潤いとやすらぎを提供するために開始されたものである。 平成26年度より、花と緑のオアシスづくり推進事業は、みどりのパートナー活動推進事業へ移行し、公共施設等の緑化事業のみとなったため、事業名を変更した。				

③事業の内容

目的（どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に）

市民が利用する公開性のある施設で、花と緑に触れ合う機会や緑化の関心を高めることを目的として、街中のみどりを効果的に創出するための様々な施策を実施するものである。

対象（誰を、何を対象としているのか）	対象数	単位			
公共施設数			平成　26　年度	51	施設
			平成　27　年度	51	施設

事業の具体的な内容及び実施方法

・所沢駅前の緑化を創出するため、所沢駅前ペデストリアンデッキ緑化施設の維持管理を委託し、プランター内に四季の花々の植え替えを行っていく。
・市内の公共施設に花苗・球根などを提供し、施設管理者や利用者などによる施設緑化を進める。

④経費

≪会計種別≫ 一般会計	平成　26　年度（千円）		平成　27　年度（千円）		平成　28　年度（千円）
予算現額		1,475		3,261	2,869
決　算（見込み含む）		1,122		3,176	※「財源内訳」について 平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。
（非常勤特別職員）（臨時的任用職員）	（ 0.00 人）	（ 0.00 人）	（ 0.00 人）	（ 0.00 人）	
正規職員人件費	0.86 人	7,500	0.50 人	4,330	
事業費合計		8,622		7,506	
財源内訳　一般財源		8,622		7,506	2,869
財源内訳　国・県支出金		0		0	0
財源内訳　その他（　）		0		0	0

⑤実績

	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
活動実績	ペデストリアンデッキ	花の植え替え回数	回	3	3	3	3
	球根配布数		個	3,000	3,000	3,000	3,000

⑥成果

	項目名	項目説明	単位		H 26	H 27	H28目標値	将来目標
成果指標	球根配布施設数		箇所	目標値	51	47	47	47
				実績	38	43	☑「実績」拡大図る　□「実績」縮小図る	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	75	91	↑どちらかをチェックしてください	

⑦改善点

(1)平成27年度中に改善した点（改善内容・その結果について記載してください）	(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析
緑地の保全と緑化で分れていた事業を、みどりのパートナー活動推進事業として、同一制度上での事業とした。	施設によっては、他の機関からの球根配布もあるので、植栽箇所が無くなってしまうため。

⑧評価

評価		今後の方向性			
☑ 継続 □ 終了		事業実施方法（複数選択可）	□ 拡大　□ 縮小 □ 改善・効率化　☑ 現状維持　□ その他	理由	今後もみどりにあふれる潤いのある街であり続けるため、街の玄関口である駅前広場等の緑化を推進する。
		次年度予算	□ 拡大　☑ 縮小　□ 現状維持	理由	ペデストリアンデッキのプランターの数を減らすための減。

(1)平成28年度に取り組んでいる状況	(2)今後の方向性
ペデストリアンデッキのヘデラーの捕植を行った。	学校の緑化を推進するため、関係課との調整を図る。

評価日	H28.8.15	評価者職氏名	みどり自然担当参事　関谷　佳和

⑨環境影響

有益な環境影響	1-1地球温暖化対策の推進	3-1みどりの保全と創出	有害な環境影響を及ぼす原因活動	事務文書の作成	規制を受ける環境法令等	無
					緊急事態	無